

新川会通信

第48号

すまいる

発行
社会福祉法人新川会

〒930-0362
上市町稗田字七郎谷 1-32
Tel (076) 472-1118
Fax (076) 472-5391
E-mail yotsubaen@niikawakai.jp
HP <http://www.niikawakai.jp/>

発行責任者 川上邦夫



夏にジャガイモを収穫した時の風景

こんな時だからできること

工房よつば施設長 嶋 作 直 美

工房よつばは就労継続支援B型事業所です。これまで受託作業を中心に行つてきましたが、この度の新型コロナウィルスの影響を受け仕事量が減少しました。しかし、「ピンチはチャンス!」ととらえ、自主製品の「贅沢なよもぎ風呂」の生産量の増加や、原本椎茸の生産様々な野菜作りに活動をシフトエンジンし、自分たちで生産し販売することを本格的に開始しました。

生産した野菜は新たな販路を作りました。目に見えて野菜が売れていると、利用者さんは「売れどつた!」と嬉しそうに報告され、やりがいにもつながっている様子が実感できました。慣れない外作業は大変な時もありますが、一人では難しいことも職員と利用者さんと共に声を掛け合い作業分担することで、日々の作業を終えることができました。一人ひとりの仕事量や作業の幅が広がり、それぞれが仕事に真摯に向き合ったり、時にはハプニングも楽しんだりして活動されていました。その姿は支援への気付きや一人ひとりの持つていてる力を再認識することができた良い機会になつたと思つています。

環境の変化を味方につけ、「こんな時だからできること」を実践することで、まだまだ多くの可能性があるのだと実感していく。よもぎや野菜の加工製品への取り組み、そして選ばれる商品作りを行っていくことをワクワクしながら、毎日の作業を行つています。



裂き織コースター
(1枚) 50円

機織り機で織っています。横糸に古着物などを利用し、1枚ごとに味のある仕上がりになっています。

巾着袋 300円

和柄の生地を使用し裏地もつけています。大きさは写真のボールペンを参考にしてください。



花台 200円~500円

木を磨いて焼き目を付けました。手ざわりもよく木の温かみが感じられます。



にんにく加工品 300円~ **唐辛子加工品** 150円~

雷鳥苑の畑で栽培したにんにく（福地ホワイト六片）と鷹の爪を手軽においしく料理に使ってもらえるよう加工した商品です。マックスバリュ上市店でも販売しています。



ラベンダー商品 100円~

お部屋や玄関、クローゼットに置いて香りをお楽しみください。



木工キーホルダー 100円

糸のこで細かい部分まで切り取っています。いろいろな動物を作っています。

よもぎの香り(入浴雑貨)
(5個入り) 300円

よもぎ、ひのき、とうきのパックの他に、よもぎとミント、びわの葉、ラベンダーを混ぜたパックもあります。



ラベンダーの香り(入浴雑貨)
(4個入り) 300円

さつき苑の畑で栽培したラベンダーを使用しています。浴室にラベンダーの香りが広がります。

特集

新川会商品紹介

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域のイベントの中止や各施設の行事縮小により、商品を販売する機会が減ってしまいました。しかし「コロナに負けまい」と各施設の利用者の皆さんと職員が一丸となって商品作りに力を入れています。そこで、各施設の商品からいちおしのおすすめ商品を紹介します。気になる商品がありましたら、1つからでもかまいませんので、ぜひ四ツ葉園までお問い合わせください！



しゃれしゃれバスタイム
(入浴雑貨) **100円**

湯ぶねに入れると中から金魚が出てきます。何色がでてくるかはお楽しみ。

TSUTSUI CAFÉ
ブルーベリージャム
(210g) **400円**

つつじ苑で育てたブルーベリーの手作りジャムを9月頃に販売します。



ポンポンマスコット
200円

毛糸で作ったフワフワのかわいいマスコットです!!

今年度、商品開発委員会が中心となり、新川会のロゴマークができました。



新川会グループ商品の目印となります。よろしくお願いします。

商品の問い合わせ先

四ツ葉園 支援課
高木支援課長まで

TEL 472-1118



しいたけ太郎
(40g) **300円**

しいたけの原木から育て、天日干しました。うま味がギュッと詰まっています。



贅沢なよもぎ風呂
(入浴雑貨)
(3個入り) **500円**

天然のよもぎは肌に優しいです。上市町「味蔵」とアミング全店（冬季限定）で販売しています。

四ツ葉園だより

交通安全 マスク寄贈

昨年に引き続き、今年度も地域交流活動の一環として「秋の全国交通安全運動」に協力させていただきました。今年は「コロナに負けずに交通安全全」を願つて、手芸班の利用者さんと職員でマスクを作りました。



九月に完成したマスクを持って上市町の眼目山立山寺へ行き、交通安全祈願をしてきました。手芸班の代表者が上市町警察署でのマスク寄贈式に出席し、上市町警察署長さんに八十枚のマスクを渡しました。「交通安全に役立てます」と喜んでいただきました。

コロナ禍の中ですが、これからも地域との関わりを大切にしているたいと思います。

(工藤支援員 記)



(石坂支援員 記)

上市ロータリークラブより和太鼓のご寄付があり、一月十四日(木)新年を祝う会で上市ロータリークラブの皆さんと太鼓クラブのコラボで「世界の国からこんにちは」を披露しました。太鼓の力強い音に加えて鳴子や鈴で利用者さんも参加し、とても楽しいひとときを過ごすことができました。上市ロータリークラブの皆さんありがとうございました。これからも力強い音色を届けていきたいと思います。

和太鼓寄贈式

雷鳥苑だより

お弁当会食&ミニシアター

十月二十三日(金)に雷鳥苑にて代わる行事を自治会メンバーで話し合い、お弁当会食とミニシアター鑑賞会にありました。会食では新型コロナウイルス感染症対策として対面する座席にはアターマークル板を設置し、全員で話しながらお弁当食とミニシヤー

ターが食堂で鮭、サンマ、ナス、サツマイモなど秋の味覚がいっぱい詰まつたお弁当をいい仕切り板が前にあります。皆さん気に留めることなく、配膳された美味しいお弁当を食べることができます。



午後からのミニシアター鑑賞については、自治会メンバーから観たい作品が多く出て、自治会では二作品に絞ることができず、利用者さん全員に希望を聞き多數決で「おかえりなさい寅さん」と「劇場版シティーハンター」の二作品を上映することになりました。

上映中は雷鳥苑で作ったポップコーンを食べながらスクリーンに見入っていました。終了後に「楽しかった」「またしようね」という声が聞かれコロナ禍だからこそできた行事を楽しめたようです。

(長瀬支援員 記)



さつき苑だより

ハロウイン会

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で「さつき苑祭」が中止となりました。代替え行事として十月二十日（火）に「ハロウイン会」を開催しました。季節を感じるイベントを目指し、ハロウインの装飾を行い、利用者の皆さんにはハロウインの仮装をして会に参加しました。昼食では弁当に舌鼓を打ち、午後からは「釣りゲーム大会」を行いました。磁石が付いている釣竿で五匹以上の魚を釣るとくじ引きができるので皆さん真剣に参加していました。大きな魚を釣り上げると周りから歓声が上がりました。



（藤井主任支援員記）



くじ引きでは、皆さんいろいろな景品を手に入れて嬉しそうでした。プレゼント配布では、職員を探して合言葉「トリック・オア・トリート」を言ってお菓子を貰うのですが、さつき苑内の色々な場所に職員が隠れているので利用者の皆さんは探すのに一苦労していました。プレゼントのお菓子を貰うと達成感がありたのか利用者の皆さんは嬉しそうでした。

コロナ禍で大変な事もありますが、今回の行事で季節を感じ楽しんでもらえたと思います。

つつじ苑だより

秋祭り会～ポップコーン作り&映画鑑賞～

十一月四日（水）、秋祭り会を行いました。秋祭り会では、利用者の皆さんからの「今は映画を観に行きたいけどなかなか映画館に行けない」「皆で映画と言えば、「ポップコーンと飲み物がほしい」という声もあり、ポップコーンと飲み物を用意して行うことになりました。



秋の彩弁当をいただいた後は、皆さんお待ちかねの映画鑑賞会。手作りのポップコーンを食べながら楽しいひとときを過ごしました。

（宮川支援員記）

工房よつばだより

十月二十二日（木）、工房よつばの秋のお楽しみ会を実施しました。今回のメイン活動は「ウォーカラリー」で、四ツ葉園の外周を周りながら道中に隠された七問のクイズと三問のチャレンジゲームにグループごとに挑戦しました。秋に関するクイズでは頭を働かせ、ボールキャッチなどのゲームでは体を動かしてわいわいと盛り上がり、あっという間に時間が経過しました。

秋のお楽しみ会

（朝岡支援員 記）

十^月二十二日（木）、工房よつばの秋のお楽しみ会を実施しました。今回のメイン活動は「ウォーカラリー」で、四ツ葉園の外周を周りながら道中に隠された七問のクイズと三問のチャレンジゲームにグループごとに挑戦しました。秋に関するクイズでは頭を働かせ、ボールキャッチなどのゲームでは体を動かしてわいわいと盛り上がり、あっという間に時間が経過しました。

（朝岡支援員 記）



グループホームだより

十一月一日（日）、上市町文化祭に出展した絵画を見に行つきました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、池田るみ子先生のアトリエで行つていた絵画教室も先生にグループホームに来所してもらい毎月行っています。今年は絵葉書に墨汁と絵の具で各自好きな絵を描きました。何枚も何枚も描くことで少しずつ上達し、その中から一番好きな絵を出展しました。文化祭で自分の絵が飾られているのを見て、それぞれが嬉しそうな表情を見せていました。

上市町文化祭

生前の生活をまた送ることができることも願っていますが、現在がんばっているこの生活中でできる楽しみをこれからも利用者の皆さんと一緒に見つけていきたいです。

（林支援員 記）

今年は外出自粛や三密回避など本当に今までと違った生活を送っていますが、利用者の皆さんも上手に適応してくれとても助かっています。

（朝岡支援員 記）